

……序……

不本意にも実力テストの直前にこの任務を強制的に申し渡された筆者は勉強を投げ二泊三日でこの大任を遂行しなければならぬ。ちくしょう！こりなつたら・・・と思いつつ理性と教義の持ち主である筆者は冷静に状況を判断し我が三の一をここに紹介する。

……以下本論……

三年のトップを切る我がクラスは、文系の混クラでその担任鈴木正七先生のもとに（男22女21名）により構成されている。クラスの尊敬と信頼と人気と〇〇を一身に集めてややもてあまり気味の人格者鈴木正七氏曰く「我がクラスは男子のまとまりは抜群、ただちょっと女子がね？」とまさにその一言がクラスの明暗を明確に言い表わしていることは堪だしく最近の『女性上位』とか『ウーマンリブ』とかいう反動民族運動をもともせずきわめて自然な形態を構成している。目ぼしい者を引っぱり出すと、ピタゴラスの再生と言われる数学の天才木村、好色そうな顔に似あわず20世紀マルクスの到来と言われる経済学者

千田博士、一高競技部のシュミット斎藤(博)いかにして川の流れに逆らって生きようかとものがく松本、ラグビー部のキャプテンと学問を見事に両立させた鉄也宰相一森、低迷を続ける日本庭球界の救世主と言われアッシュニ世ともレーバー二世とも言われる高橋(鉄)バスケット部の得点王星。応援団をやめたとたん態度が悪くなった井上、紙面の都合で書けないがその他有望な人材豊富これら有望な人材を有する我がクラスが全ての面において他のクラスに抜きん出るのは当然で学力はもちろんのこと、運動会仮装行列では万人の注目をあびた『花嫁』が優賞の予想を以外にも裏ぎって第三位にとどまった。ロードレースやスポーツ祭では前人気で本命から退くとわずかに二、三步のダークホースに数えられていたが予想外の成績に終わった。やはり狂わせの多いスポーツだけはやってみなければわからないものだど痛感した。

……さて……

この辺で女子の事も書かないと後に半殺しの目に合わないとも限らないので体に鞭打って書くことにしよう。前述の千田博士曰く「女は大きく分けて三つの型に大別されるAと

して見た瞬間『ハッ』と男の目を引きつける絶世美人型(俗名清浄派) Bとして付き合っているうちにその良さがじわじわ表われてくる実力型(俗名〇〇派) Cとしてその他？がある。一高は概してAに入っている人は多くいるのではなくBやCにはいる人が少なくない我がクラスもその例にもれることなく極めて美人が多い」と確かにその見解は一理あると筆者も思う。このことを反映してか最近なかよく男女一緒に机をならべてアベックで授業を受ける美男、美女が富みに増加している。深く追求はしないが目の前に迫った受験を控えてあまり深入りしないことを賢明な筆者は注告する。これはけっしてenvyの念ではないのであります。

……最後に……

ここに記したことはすべて真実であること固く誓い最後に筆者曰く「G O O Dクラスとして必要十分条件は何といつてもまとまりやすいクラスであること、わが3の1はその理想に近かったのではないか(まじめに) 本当に面白いクラスであったよ」

……完……